

### 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	森林(もり)を楽しむ事業
事業主体 (連絡先)	伊那市ミドリナ委員会 伊那市50年の森林推進室 0265-78-4111 (内線2416)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大(ウ 森林づくりと林業の振興)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,658,500円(うち支援金:2,784,000円)

#### 事業内容

ミドリナカフェ

【開催日】R3/7/19(月), 10/23(土), 12/5(土), R4/3/12(土)

【会場】市民の森(伊那市ますみヶ丘)他

【参加費】無料(状況に応じ物品代等を実費徴収)

【事業概要】アロマ制作、DIY体験、焚き火、  
バードウォッチング、マルシェ

森JOY

【開催日】R3/11/7(日)

【会場】市民の森(伊那市ますみヶ丘)

【参加費】無料

【事業概要】森林関係者によるトーク、合唱のオンライン  
中継及びDIY体験、焚き火



【森JOY当日の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①森林の魅力を市民に伝える
- ②森林資源の利活用促進
- ③森林・林業関係事業の発展

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①ミドリナカフェは約260人、森JOYはリアル会場に約200人、オンラインで約1,000人の参加者があり、様々な切り口で森林で過ごす心地よさや楽しさを感じてもらえた。

②焚き火やDIY体験、アロマ、ジビエ料理など森林資源の様々な利用方法を知ってもらうことで、森林資源の利活用促進に繋がった。

③イベントを通じて多くの森林・林業関係事業者が参加し、関係者同士、また市民と関係者とのつながりが生まれ、今後の森林・林業関係の産業の発展に繋がった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業は、伊那市50年の森林ビジョン実現のため、人と森林を近づける第1歩としての位置づけである。さらに多くの方に森林に興味を持ってもらうため、同様の取り組みを続けていきたい。また、今年度実施したミドリナカフェの「森マルシェ」では、これまでになかった「市民が気軽に地元の森で生まれたものに触れ、買い物ができる場」を提供でき、森林関係者同士及び森林関係者と市民がつながる場となった。今後はこうしたコミュニティ醸成により注力したい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

#### ※自己評価【A】

#### 【理由】

マルシェ開催という新たな取り組みを行った。また、コロナ対策でイベントのオンライン配信を行ったところ、遠方の在住者も気軽に参加可能となりより幅広い層に森林に親しんでもらうことができた。